



尚綱学院中学校・高等学校は新たなステージへ

学校法人尚綱学院では中学校・高等学校校舎の全面的な建て替えを進めてきました。2013年度冬より3年計画での建設をスタートし、2015年5月に新校舎棟が完成、8月より利用を開始しました。2017年1月に新体育館建設とグラウンドを整備し、全体計画が完了しました。

ご挨拶



理事長 佐々木 公明



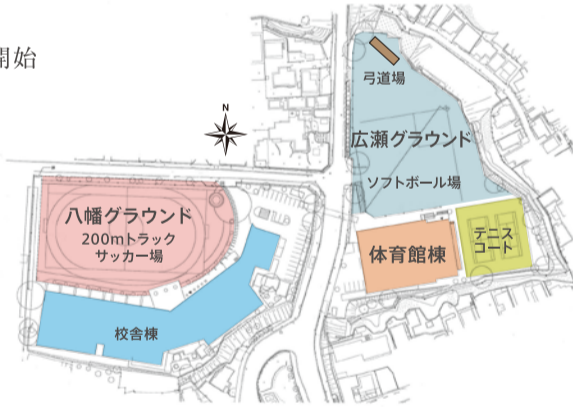
校長 藤倉 眞一

尚綱学院は本年創立125周年を迎えます。この度竣工した中学校・高等学校新校舎は創立120周年記念事業として計画され、設計開始から5年がかりで安全のうちにすべての施工が完了しました。この事業のためにご支援いただいたすべての方々に感謝申し上げます。近隣地域の人々のご協力も大きな励みになりました。旧校舎はすべてなくなりましたが、そこにあった「この土台はキリストである」と書かれた定礎版は新校舎に復元されました。125年前に創設された、尚綱学院は若人を教育する土台をキリストに置いており、教育を行う場の校舎が変わっても、建学の精神は不変であるということをこの定礎版は表明するものです。新校舎は青葉山と広瀬川を借景として、学びながら美しい自然と四季の移り変わりを楽しむことができます。これは生徒の心の平安を得るための大きな要素です。素晴らしい環境に完成した「新校舎それ自体」が、若人を育てていくことを強く願っています。

尚綱学院中学校・高等学校は、市街地に近い交通至便な地でありながら、閑静な素晴らしい自然環境の中にあります。眼下に広瀬川の清流を聞き、目を上げれば、青葉山が四季折々の姿を見せて心を和らげてくれます。ここ広瀬八幡の地で、一昨年の夏休み明けから、新しい校舎での生活が始まり、昨年8月には新体育館、そして今年1月には新グラウンドが完成しました。新礼拝堂を本校教育の中心に据えながら、多様な教育プログラムに柔軟に対応できる充実した施設・設備の学校となりました。この新校舎から、また次代を担う多くの若者が育ってくれるものと、大いに期待がふくらみます。尚綱学院は、キリスト教を土台とした教育を実践し、来年度創立125年目を迎えます。この新しい学舎で、「他者と共に生きる」人づくりをめざし、また新たな歴史と伝統を刻んでいきたいと思っています。

校舎建設報告

Table with 2 columns: Date and Construction Progress (e.g., 2013年12月 八幡校地施設解体開始)



校舎建設コンセプト

- 1. 条件、周辺環境を踏まえた配置計画
2. 尚綱学院の特色を踏まえた建築計画
3. 平面構成の特色

特色

- キリスト教主義の学校として(祈りの場の確保)
生徒を大切にしている学校であるために
多様な教育活動を実践するために
芸術を愛する心の育成のために

尚綱学院は、2017年に創立125周年を迎えます。

尚綱学院中学校・高等学校

〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-9-27 TEL.022-264-5881 FAX.022-264-5901 http://sh.shokei.jp/

教室・礼拝堂 その他の施設 新しい時代の教育に対応する、機能的で柔軟性の高い教育環境を実現



教室 長い時間を過ごす普通教室は、学習に集中できるよう快適な空間を確保...



礼拝堂 スタンドグラスから光が差しこみ、温とした空気の中にも温かみを感じやすいデザイン...

Table with 2 columns: Data (校舎面積, 教室面積) and Other Facilities (エレベーター, 電気設備)



大講義室, 図書室, 食堂, オープンスペース, 表現実習室, CALL教室, 第2音楽室, 調理室, 租室, 進路コーナー

体育館・グラウンド 生徒の心身の成長を促す、最新設備と恵まれた環境の体育施設



体育館



メインアリーナ



テニスコート



200mトラック・サッカー場

Table with 2 columns: Gymnasium Specifications (建築面積, 高さ) and Gymnasium Renovation Plan (広瀬校地, 体育館)

新キャンパス完成おめでとうございます。

Advertisement for TAKENAKA and other construction services, including contact information for various branches and companies.